















公益財団法人

電気通信普及財団

## 第 32 回電気通信普及財団賞 受賞論文 ～テレコム社会科学学生賞～

今回、該当作品はございませんでした。

## 第 32 回電気通信普及財団賞 受賞論文 ～テレコムシステム技術学生賞～

<順不同、敬称略>

※当論文賞受賞時の所属を記載しております。

### 入賞

「A Bit-Write-Reducing and Error-Correcting Code Generation Method by Clustering ECC Codewords for Non-Volatile Memories」

(発表論文：IEICE, IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences, 2016年12月)

古城 辰朗 早稲田大学 大学院基幹理工学研究科  
情報理工・情報通信専攻 博士後期課程1年

共著者 多和田 雅師、柳澤 政生、戸川 望

### 入賞

「Self-Organization of Coverage of Densely Deployed WLANs Considering Outermost APs without Generating Coverage Holes」

(発表論文：電子情報通信学会, IEICE Transaction on Communications, 2016年9月)

神矢 翔太郎 京都大学 大学院情報学研究科 修士課程2年

共著者 長嶋 圭太、山本 高至、西尾 理志、守倉 正博、杉原 智行

### 入賞

「Scalable Networks-on-Chip with Elastic Links Demarcated by Decentralized Routers」

(発表論文：IEEE, IEEE Transactions on Computers, 2016年9月)

安戸 僚汰 慶應義塾大学 大学院理工学研究科 後期博士課程1年

共著者 松谷 宏紀、鯉淵 道紘、天野 英晴、中村 維男





## 佳作

### 「A Pattern-Based Approach for Sarcasm Detection on Twitter」

(発表論文：IEEE, IEEE Access, 2016年8月)

Mondher Bouazizi 慶應義塾大学 大学院理工学研究科開放環境科学専攻 修士課程2年  
共著者 大槻 知明

本論文では、4種類の皮肉のパターンと特徴量を地道に数え上げ、それらを用いたTwitterの皮肉検出の高さを実証している。SNSの分析技術は情報通信分野の基盤であり、着想、実装、実データでの評価を学生が行い共著者も少ないことから受賞者の貢献は大きい。活発な学会発表も含めて、高く評価できる。

## 佳作

### 「文書と音声解析に基づくプレゼンテーション動画の印象予測」

(発表論文：電子情報通信学会, 電子情報通信学会論文誌D, 2016年8月)

福島 悠介 東京大学 大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻 修士課程2年  
共著者 山崎 俊彦、相澤 清晴

本論文は、プレゼンテーション動画から聴衆が受ける印象を予測することを目的として、話の内容の特徴量、音声の特徴量等を用いて聴衆の印象を2クラス分類で推定する手法を提案している。実験により、ある印象を受けるか否かの識別では90%以上の精度で推定できることを明らかにしており、受賞者も研究構想の立案から実験まで大きく貢献していることから、高く評価できる。

## 佳作

### 「Reduced-Packet-Delay Generalized Buffer-Aided Relaying Protocol: Simultaneous Activation of Multiple Source-to-Relay Links」

(発表論文：IEEE, IEEE Access, 2016年7月)

大岩 美春 東京農工大学 大学院工学府情報工学専攻 博士前期課程1年  
共著者 杉浦 慎哉

本論文では、複数の中継ノードにバッファを具備した2ホップ無線協調通信ネットワークにおいて、システムオーバーヘッドの削減とパケット遅延の低減を実現すべく、ブロードキャスト性を利用したプロトコルを提案している。推薦者によると、受賞者が中心に、マルコフ連鎖に基づき提案プロトコル採用時の不稼働率とパケット遅延の理論値の導出に成功し、論文の価値を高めたとのことである。今後さらに技術を高め、若手研究者としてのなお一層の活躍を期待することから、佳作とした。

# 研究調査助成 平成28年度 人文社会部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
東京大学 ころの多様性と適応の統合的研究機構 助教 明地 洋典	注視データの情報量から自閉症は予測できるか	1,290
大阪大学 大学院人間科学研究科 教授 瀧美 公秀	コミュニティFMの番組制作と災害復興・地域防災に関するアクション・リサーチ	992
立命館大学 大学院テクノロジー・マネジメント研究科 博士後期課程 有吉 純基	食の情報化が行動を変える -料理レシピサイトによる構造化マーケティング戦略-	1,000
国際医療福祉大学 大学院医療福祉学研究科 准教授 安部 和彦	国際的な租税回避行為への対抗手段としての個人番号制度の意義と課題	600
横浜国立大学 教育人間科学部 准教授 石田 喜美	デジタルメディア社会における「情報活用能力」育成に向けた基礎理論の構築——英国のメディア・リテラシー研究における近年の動向に着目して——	1,450
成城大学 法学部 教授 指宿 信	情報技術と空間的プライバシー:位置情報・位置履歴の法的保護をめぐる統合的研究	750
創価大学 経営学部 准教授 岡田 勇	放送コンテンツに対する品質認証制度の導入可能性に関する調査研究	660
関西大学 総合情報学部 教授 岡田 朋之	ポスト・モバイル社会における参加型メディアデザインの可能性の検討	750
日本女子大学 人間社会学部現代社会学科 教授 尾中 文哉	近現代日本における女性とキャリアに関する社会調査データアーカイブ構築にもとづく比較社会学的研究	500
神戸大学大学院 法学研究科 教授 大内 伸哉	ICTの活用にとまなう労働者の兼業・副業をめぐる法的問題の研究	1,200
金沢大学 大学院人間社会環境研究科 博士後期課程大学院生 片山 千枝	青少年女子が「ネットを介した出会い」を実現させる社会的・心理的要因 -経験者と非経験者の差異に注目して-	284
宮城大学 事業構想学部 准教授 金子 浩一	無料ビデオ電話を活用した海外日本人補習授業校の教育実践研究～運営面・教育面の課題解決と遠隔授業研究の検証～	377
東洋大学 現代社会総合研究所 客員研究員 川島 安博	スマートTV導入に伴うケーブルテレビの機能変容に関する実証研究	692
名古屋大学 大学院法学研究科 学術研究員 川島 佑介	日本における危機情報管理システム(CIMS)の普及と活用に関する研究	540

# 研究調査助成 平成28年度 人文社会部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
東北大学 大学院情報科学研究科 准教授 河村 和徳	自治体セキュリティ環境はインターネット投票のハードルとなっているのか?—共通投票所導入から紐解く選挙管理におけるICT活用の課題	844
早稲田大学 教育・総合科学学術院 助手 北嶋 健治	インターネット関連の少年非行報道についての社会学的考察	675
立命館大学 映像学部 准教授 北村 順生	地域映像アーカイブの教育および福祉での活用に関する実践的研究	958
仙台高等専門学校  准教授 小地沢 将之	災害初動期における遠方からの駆付け支援のためのSNSからの情報入手の実態調査	1,115
慶應義塾大学 法学部 教授 小林 良彰	面接調査に代替しうるインターネット調査方法の開発—インターネット調査・面接調査・郵送調査の比較研究—	750
日本大学 危機管理学部 教授 小向 太郎	位置情報利用サービスに関する個人情報保護の各国比較	850
ビジネス・ブレークスルー大学  非常勤講師 齋藤 長行	インターネット青少年保護への取り組みを評価するための青少年保護バイデザイン評価指標の開発	1,150
信州大学 人文学部 准教授 佐藤 広英	青年期におけるSNS利用時の対人ストレス過程に関する研究—精神的健康・学校適応との関連—	510
関西学院大学 理工学研究科 博士研究員 杉本 匡史	便利すぎるIT技術、スマホ地図は「なぜ」空間認知能力を低下させるのか?	650
同志社女子大学 現代社会学部 助教 鈴木 尊明	Fintechと財の法: 仮想通貨を契機とした無体財の法的位置づけに関する統合的研究	600
防衛大学校 人文社会科学群公共政策学科 教授 鈴木 雄一	ウェブページ上の著作物盗用をめぐる著作権法上の諸問題に関する実証的研究(継続)	1,000
東京外国語大学  非常勤講師 須田 祐子	米EU間のプライバシー外交の新展開	450
育英短期大学 現代コミュニケーション学科 教授 泉水 清志	ソーシャルメディアの共感と倫理的消費に関する心理学的研究	1,050
情報セキュリティ大学院大学 情報セキュリティ研究科 客員研究員 瀧口 樹良	番号制度の導入後におけるセキュリティ対策に対する実態の評価に関する実証的研究(継続)	1,300

# 研究調査助成 平成28年度 人文社会部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹内 和雄	小中高生のインターネット利用の実態調査を踏まえた問題対応策の共同創案	1,319
立命館大学 グローバルMOT研究センター 客員研究員 田平 由弘	ウェブ電話会議システム(Skype)を活用した協働型国際交流プログラムの開発(継続)	1,350
京都大学 大学院法学研究科 特定助教 張 智程	「オンデマンド経済」が労働法規制に与える変容に関する研究	1,200
東京大学 大学院情報学環 特任助教 超 章恩	サイバーセキュリティコミュニケーション制度設計のための国際比較分析	1,100
大阪大学 大学院人間科学研究科 准教授 辻 大介	ネットは日本社会に排外主義を広げるか —— 計量調査による実証分析	1,500
東京工業大学 工学院経営工学系 特任准教授 藤 祐司	デジタル教育高度化のパラドックスと発展段階に即した克服策の比較実証分析	1,375
法政大学 社会学部 准教授 土橋 臣吾	ソーシャルメディア環境におけるニュース受容の実態解明とミドルメディアの再デザイン	580
立命館アジア太平洋大学 大学院経営管理研究科 教授 中田 行彦	情報通信によりイノベーションを促進する「クラウドイノベーション」の研究(継続)	1,330
栃木県警察本部 刑事部科学捜査研究所 主任 萩野谷 俊平	日本語版説得感受性尺度(StP-I I-JP)を用いたネット詐欺被害者の心理特性の検討	1,443
信州大学 人文学部 准教授 長谷川 孝治	SNS上の安心さがしに関する社会心理学的研究	700
駒澤大学 グローバル・メディア・スタディーズ学部 准教授 服部 哲	地域SNSによる被災地の地域コミュニティ再生に関する実証的研究	792
長崎大学 経済学部 准教授 林川 万理水	XBRLによる財務情報の電子開示と人体のストレス増減に関する調査研究	1,500
名古屋大学 法学研究科 教授 林 秀弥	EU、英国、フランスにおける電気通信事業に係るサービス卸を見据えた接続制度等に関する調査研究	1,540
西南学院大学 法学部 准教授 原 謙一	情報通信技術による暗号的通貨・仮想通貨の活用とその法的位置づけ	1,250

# 研究調査助成 平成28年度 人文社会部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
淑徳大学 コミュニティ政策学部 助教 日野 勝吾	高齢者をめぐる情報通信分野に関する消費者紛争解決システムの研究	855
立教大学 大学院ビジネスデザイン研究科 特任准教授 深見 嘉明	標準化を通じたイノベーション戦略に関する研究 ～スマートコミュニティに対応したエコシステム形成手法～	500
金沢大学 人間社会研究域 教授 藤澤 美恵子	ネット上の不動産取引における情報表示方法に関する研究	650
新潟国際情報大学 情報文化学部 准教授 藤田 美幸	デジタルとアナログを融合させたハイブリッドまちあるきの研究	480
神戸大学 大学院経営学研究科 教授 藤原 賢哉	情報通信技術・フィンテックが金融システムに及ぼす影響に関する研究	650
同志社大学 法学部 教授 船津 浩司	取引の電子化・高速化による市場および取引仲介者の役割の変容と法制度	500
明治大学 研究員 包 薩日娜	訪日中国人個人観光客の情報収集が観光ルート選定に与える影響	470
島根大学 研究・学術情報機構戦略的研究推進センター 特任助教 本田 正美	地方議会の活動を支える情報流通基盤の構想 (継続)	650
金沢大学 人間社会研究域法学系 准教授 本間 学	民事訴訟のIT化と訴訟原則との関係に関する基礎的研究	581
慶應義塾大学 先導研究センター 常勤研究員 松崎 敦子	アプリを用いた子育て遠隔支援のためのTelehealthシステムの開発と評価	820
実践女子大学 人間社会学部 准教授 松下 慶太	ワークプレイス・ワークスタイルの柔軟化と空間感覚の変容に関する研究	530
大阪大学 大学院国際公共政策研究科 准教授 松林 哲也	著名人の自殺による「ウェルテル効果」のメカニズムの検討: ツイッターデータを用いた分析	750
信州大学 経法学部 准教授 丸橋 昌太郎	暗号解除法制に関する法学的研究	1,285
東京大学 大学院情報学環学際情報学府 交流研究員 本村(木下) 裕美子	企業が所有する多言語情報の管理手法の体系化に向けた基礎調査(継続)	1,000

研究調査助成 平成28年度 人文社会部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
麗澤大学 経済学部 准教授 吉田 健一郎	マイナンバー・マイナポータル導入への育児世代を対象にした意識調査(継続)	690
立命館大学 経営学部 准教授 依田 祐一	クラウドサービスの進展における企業情報システムのソーシングへの影響に係る研究	900

平成28年度助成 58件 51,277千円

研究調査助成 平成28年度 中間部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
九州工業大学 大学院情報工学研究院 知能情報工学研究系 助教 秋元 泰介	AI と人々による物語共創システムのプロトタイプ構築	450
名古屋大学 大学院教育発達科学研究科 准教授 五十嵐 祐	日本語テキスト解析のための感情辞書標準版の作成と公開:ビッグデータ時代の心理分析に向けて	1,500
山形大学 学術研究院 助教 井上 雅史	対話と同時進行での心的状態アノテーションの有効性検証	700
九州大学 大学院芸術工学研究院 准教授 牛尼 剛聡	SNSを利用したTV番組の共感的視聴を支援するインタフェースの研究	750
東海大学 情報通信学部通信ネットワーク工学科 講師 宇津 圭祐	災害時のソーシャルメディアにおける情報拡散後の投稿に着目した有益情報抽出システム	1,146
電気通信大学 大学院情報理工学研究科 博士後期課程学生 江上 周作	大阪市が抱える社会課題関係情報のLinked Open Data構築	1,430
静岡大学 大学院総合科学技術研究科 教授 大島 律子	協調的な学びに対する知識やスキルを自動診断するシステムの開発	620
岩手県立大学 ソフトウェア情報学部 教授 小方 孝	発達障害の大学生のための物語生成に基づく発想支援システム—現場における学生 - カウンセラー - 教員の語り合いを通じて—	500
名古屋工業大学 工学研究科 特任研究員(呼称:特任准教授) 河瀬 諭	マルチエージェント・システムによるオーケストラ・シミュレーション—人と人工知能の創造的協働を目指して—	750
室蘭工業大学 しくみ情報系領域 助教 柴田 傑	楽器演奏における身体動作と音データの同時計測と解析手法の開発	540
宮城大学 看護学部看護学科 助教 霜山 真	慢性呼吸不全患者の身体活動の可視化を活用した双方向型遠隔看護システムの開発	1,500
東京大学 生産技術研究所 特任助教 須藤 明人	「創造的な人工知能」は企業のイノベーションを促進するか? AIの最適な活用方法を明らかにするエージェント・シミュレーションの研究	1,482
北海道大学 大学院医学研究科 教授 西浦 博	輸入感染症のリスク予測システムの開発と実装研究	600
筑波大学 システム情報系 助教 橋本 悠希	漆文化に根ざした電子情報機器の社会実装に関する研究	500

# 研究調査助成 平成28年度 中間部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
滋賀県立大学 工学部 准教授 畑中 裕司	時系列眼底画像を用いた循環器疾患のための経時変化解析器の開発	500
大阪府立大学 大学院人間社会システム科学研究科 助教 林 佑樹	視線行為に基づくメタ認知的思考スキルを高める学習支援システムの開発	1,410
大阪大学 大学院文学研究科 招へい研究員 林 由華	「何もしなければ」消滅してしまう琉球のこぼを、記録、共有して、継承するために	750
九州大学 芸術工学研究院 助教 冬野 美晴	大型スクリーンとタブレット連動型ロボットを用いたリアルタイム遠隔教育システムの開発と検証:へき地校における教育の活性化を目指して	1,500
九州大学 大学院システム情報科学研究院 准教授 峯 恒憲	実空間での繋がりを検知し信頼ネットワークを形成するリアルSNSの構築	750
尚綱大学 文化言語学部 准教授 山川 仁子	外国語の拡声音声による情報伝達に関する基礎調査	750
電気通信大学 大学院情報システム学研究科 准教授 山本 佳世子	豪雨による土砂災害発生時の避難体制支援のためのハザードマップの開発	600
滋賀県立大学 環境科学部環境政策・計画学科 准教授 和田 有朗	携帯情報端末を活用した消費者の環境配慮行動促進のためのエネルギーリテラシー教育手法の開発	350

平成28年度助成 22件 19,078千円



# 研究調査助成 平成28年度 技術部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
会津大学 コンピュータ工学部門 教授 Anh T. Pham	次世代モバイルネットワークの光無線/ミリ波フロント/バックホールのためのハイブリッドアーキテクチャ及びクロスレイヤーデザイン	552
首都大学東京 システムデザイン研究科 教授 會田 雅樹	ネット炎上の発生要因を有向リンクのトポロジ構造に関連付ける新たなネットワーク基礎理論の構築	1,200
電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授 安藤 芳晃	下部電離圏における電子密度分布同定の高解像度化に関する研究	1,000
東京農工大学 科学博物館 特任助教 飯野 孝浩	惑星大気リモートセンシングのための、テラヘルツ帯分子スペクトル解析アルゴリズムの開発と検証	1,500
情報通信研究機構 電磁波研究所 研究員 石田 開	LED照明の医療機関への安全な導入のための電磁環境および医療機器への影響の調査	650
名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授 石橋 豊	複数ロボット間の協調作業のための時間的及び空間的同期制御に関する研究	750
秋田工業高等専門学校 電気情報工学科 准教授 伊藤 桂一	アンテナ用高機能誘電体レンズの開発と設計法の改善に関する研究	1,500
茨城大学 工学部 助教 王 瀟岩	クラウドソーシングを活用した周波数データベースに関する研究	750
理化学研究所 創発物性科学研究センター 研究員 大塚 朋廣	高速マイクロプローブを用いた情報通信に向けた固体ナノエレクトロニクス材料の研究	1,500
長岡技術科学大学 技学研究院 准教授 岡本 浩行	プラズモニクス・フォトリクス融合ハイブリッド通信デバイスのためのカプラ開発	1,140
中部大学 工学部 教授 河原 敏男	環境センサ型ウイルス監視ネットワークシステムの構築の研究	1,500
千葉工業大学 工学部 准教授 魏 秀欽	超高周波小型通信用電源の開発および設計理論の体系化	1,500
山梨大学 大学院総合研究部 助教 小玉 崇宏	次世代データセンタ光ネットワークを結ぶ光中継ノードにおける低消費電力光変調フォーマット変換技術に関する研究	1,500
北海道大学 大学院情報科学研究科 准教授 小林 孝一	IoT /GPS 時代における制御と通信の同時設計手法の開発	1,150

# 研究調査助成 平成28年度 技術部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
都城工業高等専門学校 助教 小林 洋介	音声認識による言語特徴を用いた屋外拡声器品質計測器の構築	500
山形大学 大学院理工学研究科 准教授 齊藤 敦	次世代移動体通信基地局用大電力送信用フィルタの開発	750
名古屋工業大学 大学院工学研究科 教授 榑原 久二男	メタマテリアル周期構造の電磁波反射・透過係数制御技術を用いた無線装置ケースの透明化に関する研究	540
首都大学東京 大学院理工学研究科 助教 佐藤 隆幸	画像関連法に基づいた対外循環時血液粘度推定法の研究	660
三重大学 大学院工学研究科 助教 眞田 耕輔	無線全二重通信ネットワークにおける理論解析手法の開発	1,000
奈良先端科学技術大学院大学 准教授 柴田 直樹	スマートシティのための電気自動車利用スケジューリング	350
北見工業大学 電気電子工学科 教授 柴田 浩行	高S/N 比超伝導単一光子検出器の開発	1,000
立命館大学 理工学研究科 教授 ジュゼッペ アブレウ	第5世代移動体通信システムにおけるIoTのための先端全二重通信技術の研究	750
早稲田大学 基幹理工学部 准教授 史 又華	耐ソフトエラー LSI 設計技術に関する研究	1,500
情報研究機構ネットワークシステム研究所 ネットワーク基盤研究室 研究員 Shao Xun	情報指向ネットワークにおけるISPドメイン間キャッシュ共有に関する研究	1,100
東京農工大学 大学院工学研究院 准教授 杉浦 慎哉	高セキュリティと低オーバーヘッドを実現するIoT物理レイヤセキュリティ	600
東京工業大学 科学技術創成研究院 助教 鈴木 裕之	高速・高精度での本人確認を実現する非接触指静脈認証システムに関する研究	1,000
東北大学 大学院情報科学研究科 博士後期課程 須藤 克弥	急激な環境変化に適応するレジリエンス指向情報通信技術の確立を目指して	1100
上智大学 理工学部 准教授 炭 親良	波数マッピングにおいて近似処理を要さない3次元高速デジタルフォービームフォーミングを用いた新しい医用超音波イメージング	1,500

# 研究調査助成 平成28年度 技術部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
日本大学 生産工学部 准教授 関 智弘	アナログ・デジタル融合制御 MIMOに適したアナログビームフォーミング給電回路の研究	1,500
広島市立大学 情報科学研究科 准教授 高野 知佐	ノード中心性の拡張概念を利用した効率的転送を実現するオーバーレイネットワーク設計・制御技術	1,200
神戸大学 大学院工学研究科 助教 高野 泰洋	物理層セキュリティに注目した準情報理論的安全な第5世代移动通信システム	400
立命館大学 理工学部電気電子工学科 教授 瀧口 浩一	光OFDM通信用アドノドロッパマルチプレクサに関する研究	1,500
東北学院大学 教養学部 准教授 武田 敦志	構造化 P2P ネットワークと加法準同型暗号を用いたセキュアでスケーラブルな分散型データ集計手法の開発	900
静岡大学 工学部 講師 武田 正典	テラヘルツ帯極低雑音増幅器の実現に向けた超伝導パラメトリック増幅器の開発	1,155
佐賀大学 大学院工学系研究科 教授 辻村 健	アドホック光空間通信システムの研究	2,000
宮崎大学 工学教育研究部 教授 THI THI ZIN	自立生活高齢者や介護スタッフを支援するための服薬管理システムの開発	1,495
米子工業高等専門学校 電子制御工学科 助教 徳光 政弘	データの誤り・欠落を推定するオープンな人工衛星テレメトリ受信システムの構築と評価実験	1,136
大阪大学 大学院情報科学研究科 准教授 中川 博之	実世界指向自己適応フレームワークにおける動的検証メカニズムに関する調査研究(継続)	1,500
早稲田大学 基幹理工学部 教授 中里 秀則	映像情報の同期によるネットワーク内一時記憶の消滅に関する研究	740
電気通信大学 情報理工学研究科 助教 中鹿 亘	制限ボルツマンマシンの複素数拡張と音声合成への応用	1,150
京都大学 大学院情報学研究科 助教 西尾 理志	リアルタイムジオメトリ情報に基づくミリ波通信品質予測	904
東京情報大学 総合情報学部 教授 西村 明	音響信号に含まれる電源雑音を用いた改ざん検出	600

# 研究調査助成 平成28年度 技術部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
九州工業大学 大学院工学研究院 助教 野林 大起	時空間データを活用するための情報通信基盤構築に関する研究	1,500
長崎県立大学 情報システム学部 教授 平岡 透	フィルタ処理によるノンフォトリアスティックレンダリングの動画への拡張	1,000
千葉工業大学 工学部 教授 枚田 明彦	社会インフラ保守の効率化を実現する自律進化型無線センサネットワーク構成技術の研究	1,300
徳島大学 大学院理工学研究部 教授 福見 稔	深層学習を用いる口唇EMGによるサイレント音声認識と個人認証	1,027
山梨大学 大学院 医工農総合研究部 教授 福本 文代	Webページの流動性に即したWebディレクトリの自動改変	510
豊橋技術科学大学 電気・電子情報工学系 助教 藤枝 直輝	組込みソフトウェア秘匿化のための大規模命令レジスタファイルの活用	740
東京農工大学 大学院工学研究院 准教授 藤波 香織	利用者の積極的な関わりによる携帯機器の帯同場所認識機能の個人化	500
東海大学 理学部情報数理学科 講師 藤ノ木 健介	点列データの相関を利用した効率的な情報圧縮法の開発	750
三重大学 大学院工学研究科 准教授 松井 龍之助	プリントドエレクトロニクスによるテラヘルツメタデバイスの開発	980
電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授 松浦 基晴	ダブルクラッド光ファイバ給電技術による高効率・高強度パワー伝送	1,500
名古屋大学 大学院工学研究科 准教授 松崎 拓也	デジタル・アシスタントへの自然言語による入力の解釈結果をユーザがすばやく正確に確認するための情報提示技術に関する研究	1,200
長崎県立大学 情報システム学部 教授 松崎 なつめ	検索可能暗号におけるIoT機器の鍵更新の研究	985
北九州市立大学 国際環境工学部 准教授 松波 勲	ミリ波レーダによる全天候性型走行環境認識システムの基盤技術の構築と実証実験	1,000
山口大学 大学院理工学研究科 准教授 松元 隆博	水中光無線通信方式の多段中継による大容量化に関する研究	500

# 研究調査助成 平成28年度 技術部門(50音順)

(金額単位:千円)

申込者	テーマ	助成金額
鳥取大学 大学院工学研究科 助教 南野 友香	ソフトウェア開発におけるリソース推定手法および効用理論に基づく総合的開発管理評価手法に関する研究	1,100
九州大学 日本エレクトロ科学技術連携センター 准教授 牟田 修	小セル通信ネットワークに向けた多素子 MIMO無線伝送および電力線伝送技術に関する調査研究	1,380
東京理科大学 理工学部 助教 村松 大陸	WBAN物理層の統合的評価を可能にする多組織構造電磁ファントムの開発	1,500
福岡大学 工学部 助教 森 慎太郎	データ指向型アーキテクチャに基づく無線センサネットワークプロトコルの開発	1,000
国立情報学研究所 准教授 山岸 順一	人を楽しませる音声合成の実現に向けて: 落語とディープラーニングの融合	1,498
早稲田大学 助手 山崎 託	位置依存形 P2Pに基づくユーザ協調形データオフロード手法の研究	950
東北大学 電気通信研究所 助教 横田 信英	超高速省エネルギースピニング光インターフェースデバイスの研究	1,500
九州工業大学 工学部 助教 陸 慧敏	悪環境下での調査・状況確認活動を支援する目標可視化技術の研究開発	500
名古屋工業大学 准教授 若土 弘樹	新規波形選択材料の多機能化	1,500
早稲田大学 グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所 所長・教授 鷺崎 弘宜	複雑なネットワークソフトウェア開発運用のためのトラストを考慮したセキュリティ&プライバシー・エコシステム	1,250
長岡技術科学大学 大学院工学研究科 助教 渡部 康平	機械学習を利用したネットワーク保守・運用作業の自動化技術の開発	930
明星大学 情報学部 准教授 和田 康孝	画像認識技術を応用した新しい自動並列化技術の検討	1,000

平成28年度助成 68件 72,322千円

平成28年度 研究調査助成合計  
148件 142,677千円

## 平成28年度 国際交流人材育成援助

(単位:金額、千円)

No.	申込者	事業の名称	援助案
1	特定非営利活動法人・国連認定法人 日本口唇口蓋裂協会 理事長 川口 文夫	遠隔医療を目的とするモンゴル国と日本の病医院の交流事業 -遠隔診断センターの運営基盤の構築-	2,000
2	特定非営利活動法人 BHNテレコム支援協議会 理事長 佐藤 征紀	BHN人材育成プログラム	2,000
3	特定非営利活動法人 国際応用情報学研究機構 理事長 松尾 徳朗	東南アジア地域情報通信技術高度人材育成プログラム	1,940
4	九州大学 大学院システム情報科学研究院長 荒木 啓二 Ashir Ahmed	バングラデシュにおける「eヘルスワーカー」育成のためのトレーニング事業	2,000

4件

7,940千円